

【醇風地区公民館】

事業名	むら・まち支え合い共生の里活動（屋住交流）
目的	醇風地区と屋住集落とが、農作業等協働活動を通して交流し、農村・農業の重要性について理解を深め、農村集落の活力増進を図る。
事業概要	<p>5月10日（日）田植え体験 子ども16名、大人15名が参加。</p> <p>6月21日（日）梅の収穫、草刈り、農道保全 大人対象事業。民児協委員など15名が参加。</p> <p>7月26日（日）溪流ウオーク・交流会 子ども、大人計23名が参加し、屋住集落の宝「中津美溪谷」の自然を満喫することができた。</p> <p>11月23日（祝日）屋住収穫祭 33名の参加があった。</p> <p>いずれも屋住のすばらしい自然の下で気持ちよい汗をかきながら協働による農作業や貴重な体験ができた。</p>
工夫した点 成果	事業実施の際には屋住のリーダーと計画段階から連絡、相談し合い、下見をするなど、所期の目標が効果的に達成できるようにした。そのためもあり、民生児童委員協議会の賛同も得て、参加者の輪が広がった。
所見 アドバイス等	移動手段として業者から貸切バスを仕立てると予算的に2回ほどしか実施できない。乗用車に分乗も組み入れたが、市のバスが利用できるようにしていただけたらありがたいです。



親子協働で楽しく田植え（5月10日）



稲刈りとハゼの組み立て（9月27日）